



PEN-INTERNATIONAL 評価用紙

2008 年聴覚障害学生のための夏期リーダーシップ研修会

ハーストマンズー城

英国イーストサセックス

2008 年 8 月 9 日～16 日

SLI の目標：

- 1) 学生大使のリーダーシップ技術の発展を促進する
- 2) 一般的アクセス、支援サービス、職場における、擁護技術の理解
- 3) 聴覚障害者文化の学習と理解に携わる

下記のそれぞれの質問について、あなたの意見にもっとも合致する解答欄にしるしを付けてください。

SA = 強く同意 A = 同意 N = 特に意見なし D = 同意しない SD = 全く同意しない	SA	A	N	D	SD
1. リーダーシップ研修会は自分にとってとても前向きな経験になった。					
2. 英国到着前に渡された情報、資料は役にたった。					
3. リーダーシップに関する学生グループのプレゼンテーション（週の初めと終わり）は有益で面白かった。					
4. リーダーとしての自分の長所をさらに理解することができたので、帰国後、それをいかして行きたい。					
5. より良い擁護者となるため、自国でどのようにアクセスを促進したり（壁をなくす）サービスや雇用の支援をしたら良いかを学ぶ事が出来た。					
6. 帰国後、新しく学んだ自己擁護技術を実践する事が出来る。					

SA = 強く同意 A = 同意 N = 特に意見なし D = 同意しない SD = 全く同意しない	SA	A	N	D	SD
7. プレゼンテーションを通して、他国の聴覚障害者文化を学ぶ事ができた。					
8. 他国の学生達との、交流により（プレゼンテーション以外で）他国の聴覚障害者文化を学ぶ事ができた。					
9. 学生カルチャーナイトは楽しかった。					
10. この一週間、聴覚障害者としての自分にとってよい事を学べた。					
11. 全体を通して、プレゼンテーションやアクティビティーは自分のリーダーシップ、擁護、文化仲介技術の発達のため役立った。					
12. ここで学んだ事を、自分の国に帰ったら、他の人と分かち合うつもりである。					
13. 手話コミュニケーション通訳は満足のものだった。					
14. 文書コミュニケーション（印刷物・翻訳）支援の方法は満足いくものだった。					
15. ワークショップの配布物や記事は、大変役に立ち、満足のものだった。 .					
16. 研修会の施設や場所は適切であった。					
17. 寮の部屋は適切であった。					
18. 食事は適切であった。					
19. 会議室、設備は適切であった。					
20. 帰国してから、PEN インターナショナルのウェブサイトの夏期研修会資料を見直して参照するつもりだ。					
21. 全体的に、日程（スケジュール、ミーティング、催しの割り当て時間）は無理のないものだった。					
22. 全体を通して、夏期研修会は自分の期待にそったものであった。					

上記の解答についてコメントがあれば、下記に記入してください。（参照する質問番号を番号欄に記入してください。）

#	コメント

下記のプレゼンテーションリストそれぞれにお答え下さい。
また、もっともよかったと思うプレゼンテーションを3つ選んで○印を付けてください。

8月11日（月曜日）

____ 午前9時～正午「私の人生経験から：聴覚障害者リーダーをそだてるには」

Dr. Alan Hurwitz and Mrs. Vicki Hurwitz

これはあなたの期待通りのプレゼンテーションでしたか？

YES NO

情報は明確で興味深かった。

YES NO

この情報を帰国後自分の国で使うことができる

YES NO

コメント？

8月11日（月曜日）

____ 午後1時～4時「効果的なコミュニケーション能力と交渉技術の向上」

Dr. James DeCaro

これはあなたの期待通りのプレゼンテーションでしたか？

YES NO

情報は明確で興味深かった。

YES NO

この情報を帰国後自分の国で使うことができる

YES NO

コメント？

8月11日(月曜日)

—— 午後5時30分～7時30分「異文化を理解する」

Ms. Pat DeCaro and Mr. Alim Chandani

これはあなたの期待通りのプレゼンテーションでしたか？

YES NO

情報は明確で興味深かった。

YES NO

この情報を帰国後自分の国で使うことができる

YES NO

コメント？

8月12日(火曜日)

—— 午前9時～正午「健聴者が抱く聴覚障害者のイメージと実態」

Ms. Pat DeCaro

これはあなたの期待通りのプレゼンテーションでしたか？

YES NO

情報は明確で興味深かった。

YES NO

この情報を帰国後自分の国で使うことができる

YES NO

コメント？

8月12日（火曜日）

—— 午後1時～4時「成功した聴覚障害指導者の特色」
Dr. Alan Hurwitz & Mr. Alim Chandani

これはあなたの期待通りのプレゼンテーションでしたか？

YES NO

情報は明確で興味深かった。

YES NO

この情報を帰国後自分の国で使うことができる

YES NO

コメント？

8月12日（火曜日）

—— 午後5時30分～7時30分「プログラムの発展とリーダーシップ」
Dr. Mayumi Shirasawa

これはあなたの期待通りのプレゼンテーションでしたか？

YES NO

情報は明確で興味深かった。

YES NO

この情報を帰国後自分の国で使うことができる

YES NO

コメント？

8月14日（木曜日）

—— 午前9時～正午「目標設定と達成にむけて」
Mr. Scot Atkins & Ms. Pat DeCaro

これはあなたの期待通りのプレゼンテーションでしたか？

YES NO

情報は明確で興味深かった。

YES NO

この情報を帰国後自分の国で使うことができる

YES NO

コメント？

8月14日（木曜日）

—— 午後1時～4時「役割モデル化とボランティア活動：参加しよう！」
Mrs. Vicki Hurwitz and Mr. Alim Chandani

これはあなたの期待通りのプレゼンテーションでしたか？

YES NO

情報は明確で興味深かった。

YES NO

この情報を帰国後自分の国で使うことができる

YES NO

コメント？

8月14日（木曜日）

—— 午後5時30分～7時30分「自国における聴覚障害者文化」
Ms. Pat DeCaro & Mr. Alim Chandani

これはあなたの期待通りのプレゼンテーションでしたか？

YES NO

情報は明確で興味深かった。

YES NO

この情報を帰国後自分の国で使うことができる

YES NO

コメント？

8月15日（金曜日）

—— 午前9時～正午「大学から『実社会』への移行」

Ms. Cassie Franklin

これはあなたの期待通りのプレゼンテーションでしたか？

YES NO

情報は明確で興味深かった。

YES NO

この情報を帰国後自分の国で使うことができる

YES NO

コメント？

8月15日（金曜日）

—— 午後1時～4時「人間関係作りから職を得るまで」

Dr. Denise Kavin & Mr. Scot Atkins

これはあなたの期待通りのプレゼンテーションでしたか？

YES NO

情報は明確で興味深かった。

YES NO

この情報を帰国後自分の国で使うことができる

YES NO

コメント？

A. 夏期研修会でもっとも楽しかったことを二つ挙げてください

1.

2.

B. 夏期研修会を向上するための方法を二つ挙げてください。

1.

2.

C. 夏期研修会のフォローアップ活動には、どんなことをするべきだと思いますか？

D. 夏期研修会の結果として、自国や地域社会に戻ってから実行しようと思っている活動を二つ挙げてください。

1.

2.

E. それ以外にご意見、ご感想がありましたらお書き下さい。

参加いただき、またご感想をいただき、大変ありがとうございました。